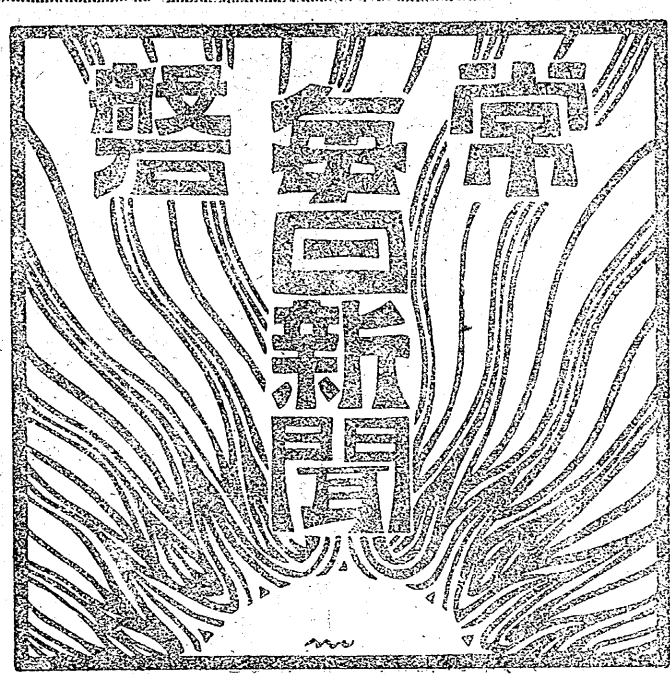


發行編輯人 川崎文治
本社下同番地 (電話六三〇番)
印刷所 岩倉毎日印刷所



刊夕日九十月一

定部金貳錢
一ヶ月廿錢
三ヶ月五十五錢
半年九十錢
一年一百八十錢
廣告費
五號十二
字詰一行
五十錢
日刊休
日曜大祭
日祝日
翌日
印刷所
常務部
電話六三〇番

常磐毎日新報
試驗時の衛生(二)
廣川松太郎

それでは健康にどう注意すればよいかとはいへば、一番大事なこととは消化し易いといふやうなことを考へないで、子供の一番好きな美味なもの、つまり金のかゝつた贅澤な食物が子供には必要である。安くて滋養になるものと考へるのは間違ひで、化學的の成分だけでは滋養にならない、おいしいといふ要素がないと駄目でそこに微妙な作用がある。神経衰弱や脚氣の主なる原因は粗食である。粗食する子供が神経衰弱にかゝる、富豪でも變食の子供が神経衰弱に多くかゝるが、變食は

大抵安い粗食を好むものでこれ等の子供は無論入學試験に及第の見込がない。粗食の子供は數學が殊に悪いが、若し富豪の子供で變食でうまいものはいやだといふのは大抵間食が過ぎるからで、子供に間食は有害無益で、美食の子供に間食の必要なく、この注意をまもると子供の頭腦がよくなる。子供の頭の血管が開くから榮養がよくなつて頭腦がハツキリしてくる。娛樂が美食と同等に必要でこの反對に恐怖心配があると腦の血管が收縮するから従つて榮養も悪くなつて學業成績も悪くなる。子供の前で夫婦喧嘩や家庭の心配は大禁物だ。もう一つは冷水摩擦や

入浴等で腦へ血液を送るのも非常によい。子供の娛樂に活動寫眞等を選ぶのは以ての外で現今の映畫は娛樂分子が少なくて却つて疲勞する。公園のやうなところで一日長く暮すのがよいこれは試験勉強の間に連れて行かねばならぬ。衣服は薄着して寒い思ひをしてはいけない。書齋は静かな處が必要なのはいふまでもなく、これ等に注意しないと入學試験のために取返しのつかぬ結果になる。無理な勉強はいけない。體の弱い子供は豫習は思ひ止まつて入學試験のない學校へ入れぬと生命をどられるやうなことになる。優良學校の生徒の死亡率が一番多いとは注目せねばならぬ實例である(をばり)

今冬最新流行
子帽・物洋
タシマヒ揃山澤ガノイ安
大谷洋品部
店計時谷大
番九十話電目丁三町平

迅速切貨
車動自切貨
番七十四話電
部車動自澤芹
忠正澤芹主
強勉

貸家
新川町二階付
商店向
二十五圓
新川町二階付
勤人向
七圓
中野勇吉
平町新川町電話二三三番
代價拾錢
藤田家傳
藤田榮助
平町電話三三六番

美味しい温かい
冬のふみもの
森永ミルク、ア六十包罐入 六十錢
紛末即席コーヒ中罐入 四十錢
大罐入 六十錢
ヤトモツマ
番四一ニ電

第二病室 高久病院
院長 醫學士 高久清忠
副院長 醫學士 赤羽久
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平町田町電話三一五番

愈々天下に輝く舶來に勝る
和製のラヂオを以つて
郷土の新春を訪れて居ります
今や世界的マツタの最も新しい製品三球再震式無線電話受信機サイモホン型のメロデーが各都市は申迄もなく山間僻地からもモレ来る様になりました。皆様の高價なものよりも安價でよく開ゆるマツタのラヂオを御愛用の上楽しい笑聲を和して下さい
代價壹台は僅に金貳百圓也で附屬アンテナ共一式附きます
常磐線平町四丁目十五番地
電話二一八番電器イコ
磐城工業商會
中村 佐治 助
電話二一八番電器イコ

古山印醬油
元造 鹽屋山崎合名社會
番〇一圓電
番七二圓話

白土岩石材 販賣所
小泉岩材
諸花岡石材
御注文次第迅速配達仕候
平町月見町

謹告
不肖從來日本勸業證券月報社商號之下ニ有價證券買賣交換ヲ營ミ居リ候ニ創設日尙淺キニモ不拘營業益々進展ニ相向ヘ候モ是偏ニ諸彦之御芳志之賜ト感銘罷居候折柄遇々本社一外務員ノ勸誘上之粗誤ヨリシテ今般責任上不肖昌弘其筋之御取調御受ケ候モ何ホ小生ニ於テハ抜レキ籠無之候ニ付茲ニ釋明致シ申候就テハ今后益々自重ノ上業務ニ從事仕ル可ク候間何卒倍舊御引立ノ程奉懇願候也 敬具
大正十五年一月十四日
平町字南町
丸昌商店
吉田昌弘

喜多林之助
諸君の御注意
大正十五年一月十四日

第十二期 營業報告
(大正十四年十二月卅一日)
貸借對照表

資本金	1,000,000	負債部	1,000,000
準備金	200,000	未拂配當金	100,000
土地建物	300,000	未拂配當金	100,000
機械器具	100,000	未拂配當金	100,000
土地建物什器	200,000	未拂配當金	100,000
有價証券	200,000	未拂配當金	100,000
假掛金及受取手形	300,000	未拂配當金	100,000
假掛及未收入金	300,000	未拂配當金	100,000
未経過保險料	100,000	未拂配當金	100,000
第一發電所勘定	100,000	未拂配當金	100,000
第二發電所勘定	100,000	未拂配當金	100,000
變電所勘定	100,000	未拂配當金	100,000
現金	100,000	未拂配當金	100,000
預金	100,000	未拂配當金	100,000
合	1,000,000	合	1,000,000

植田水力電氣株式會社
取締役社長 金成 重三郎
取締役 安島 重三郎
取締役 白井 博之
取締役 高岡 唯一郎
取締役 小林 藏次
取締役 古川 祐太郎
監督 根本 祐太郎
馬上一 誠一

愛禽思想普及の爲め

カナリヤ研究會組織

藤田白土兩氏發起

平町藤田女學校校長藤田榮助氏は生徒の徳育方面に意を注ぎ將來の良妻賢母たらしめんに女性としてのうるほいある優しみを其心に植へ付けねばならぬと先づ其一方として愛禽思想の養成に努むべく先般來二百數十羽のカナリヤを集め近く自身の設計に依つて校庭の一隅に出來上る等の禽舎に飼養する計畫であるが此程同好の士である白土喜伯氏等と語らへ一般人にも此思想を普及せしめんと常盤カナリヤ研究會を組織したが其會則は左記の如くである

(第一條)本會は常盤カナリヤ研究會と稱し本部を平町藤田女學校内に置く

(第二條)本會は當郡在住の同好者を以て組織す。但し他郡の者も入會を妨げず

(第三條)本會は「カナリヤ」に關する一般研究をなし、相互の趣味向上と實益の増進を計り兼ねて思想善導に資す

(第四條)本會は第三條の目的を達する爲め時々(一)研究交話會(二)持寄會を催し其の買求譲渡等に關しては殊に本會の名に於て極力之が便宜を計り相互の福利増進を期す

(第五條)本會に左の役員を置く。一、會長一名、一、會計一名、一、幹事若干名

會長は本會を代表す。會計は會計事務を掌る。幹事は會長を補佐し本會のため世話役をつとむ

(第六條)本會員は本會維持費として諸計實費を平等に分擔するものとす。但し決算期は六月十二月の二期とす

(第七條)本會に入會せんとする者は入會の際金五拾錢を本會計に納附するものとす

(第八條)會計は會員より受領したる維持費を郵便局に預け置き必要に應じ支出するものとす

高久消防組の非常召集

早きは十五分

石城郡高久村消防組にては去る十四日午前零時四十分組員の非常召集を行つたが組頭以下百六十一名中百廿四名應召し服装其他の點檢を受けたが早きは十五分後には駆け付けた由

郡廢後の各種産業團體意見が纏らぬ

郡役所廢止後の指導監督について養蠶組合は専ら町村組合をして自治的に活動せしめ郡を中心とせる組合は單に形式のみに止めんとする縣の方針であるが、なほ

その他の産業團體については目下縣が考慮中で郡役所廢止の理想からして郡中心の團體から自然解散し同時に町村團體をしていよ／＼鞏固ならしめ縣が直接これを指導監督するが當然だとの意見もあるが、これは目下の狀況から見ても困難である

統計功勞者を表彰

二月初旬頃に

石城郡では來る四月初旬郡内各町村における統計功勞者を表彰する筈で目下夫々詮衡中

鮮人勞働者は辛棒が足りぬ

貯蓄心足りぬ

本警察署管内の在鮮人は目下百九十八名あるが大部分は炭礦勞働者で磐崎村藤原炭礦の八十名、内郷村磐城炭礦の六十名、湯本入山炭礦五十五名等が主なるもので性行いづれも温良であるが忍耐力少なく浮草の如く移動するものが多いので當局の取締上にも支障を來たす事少なくないが、中には十年近くも居住して相當貯蓄を蓄へて居る者も

漁村救済に

漁業家意氣込

石城郡における漁業は異常の發展を遂げその漁獲高一ヶ年二百萬圓を越ゆる盛況であるが近年使用する發動機船は輕油その他多額の經費を要し

金時計を盗み

平署に捕はる

石城郡内郷村大字鐵道官舎吉支長男加藤友光(三三)は去る四日同村大字宮河田徳三方より金側懐中時計一個(價格百卅圓)を窃取したのを佐藤藤南巡査に探知取押へられ平署にて取調への上本日検事局に送らる



凍死者の手當法

凍死者は急に温めたり温い室に移したくしてはいけません。冷やかな室に運んで衣類を脱がし、初めは雪か

氷で濕した布で軽く全身を摩擦し、体に赤味を帯びて柔かになつて來ましたならば、寝具の上に移して乾いた毛織物か布片で全身を摩擦した後、乾いた布に包んで安靜にしておきます。氣がついた時微温湯か少しの酒類を與へます。寝具を被ふにも室を温めるにも徐々

にする事を忘れぬこと
▲感電した人を救ふ時
先づ電流を止める事に注意しますもし止め難い時は不注意に近づいてはいけません。乾いた布衣服又は毛布などで手を包んで患者の衣類を掴み其場からはなします。凡て濡れた物や金物は電氣には禁物であります

米國宛電報

經過線路の指定方改正

本年一月一日から外國電報料金に改正を加へられた結果日本と亞米利加間は、小笠原からグワムに通る海底線を経由する場合と無線電報として磐城無線電信局を経由する場合と料金が同額となつたか若し發信人が其の經過線路を

右の如く亞米利加宛電報を無線電報とした理由に就いて當局の談る處に依れば陸地相互間の長距離無線電信が實用に供せらるゝに至つたことは

此の不便を排除して可成途中の關與を排し迅速且自由なる通信の利便を求むるには本邦の地勢上無線電信の利用と發展とに俟つものが多し即ち我が國無線電信發達の如何は直に通商の發展國力の消長にも影響する處大なるものがある發信人が經過線路を指定せぬ場合は無線電信に依ることとしたのも此邊の處を考慮して定められた次第である依つて外國

電報を利用すること方は此等の事情をも諒解せられて利用されんことを希望する 因に我國對外大無線電信局は現在の對米局たる磐城無線電信局の外に歐洲方面に對し直接通信を爲す對歐局を名古屋附近に建設中である其他南洋方面に對するもの及亞米利加に對する第二對米局等も

郡玉川村にては去る十三日から同村の夜學生が放課後約一時間宛猛烈な劍道練習を行つて居ると

歸らぬ悴

石城郡内郷村大字宮磐城炭礦坑夫山形縣西村山郡西根村生れ菅野菊藏長男義藏(三三)は本年徵兵適齡に當る爲め實父より數回手紙を以つて歸國せよと傳へたが仲々歸らぬので平署に説諭方願した結果一昨日同署に召喚せられたが其非を論じ直ちに歸國せしめたが炭礦勞働者中には是れと同様に徵兵適齡であるに拘らず歸國しない爲め平署に親元から説諭を乞ふ者が多い由

我國對外 電信の大

部分に途中幾多外國電信機關の媒介に依らなければ之を行ふ事はざる實況で即

我國對外 電信の大

部分に途中幾多外國電信機關の媒介に依らなければ之を行ふ事はざる實況で即

部分に途中幾多外國電信機關の媒介に依らなければ之を行ふ事はざる實況で即

部分に途中幾多外國電信機關の媒介に依らなければ之を行ふ事はざる實況で即